

2021年度 総施工長ランキング結果発表

(令和3年4月～令和4年3月)

第1位 株式会社レクティオ

(1,719,375m)

第2位 株式会社ライフベース

(1,033,875m)

第3位 ビルダースサポート株式会社

(1,008,500m)

2021年度
営業賞・技術賞 受賞
株式会社中川商店
宮下 義友 様

宮下様より一言

ありがとうございます。
SP工法の普及には、地盤改良工事全般の知識も必要です。今後も協会員含め、情報共有しながら活動していきたいと思っています。

● 地盤工学研究発表会に出展します！



開催日：2022年7月20(水)～23日(土)

会場：朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター
皆様のご来場をお待ちしております。

● 施工士更新研修について

6月4日(土)に施工士更新研修を行います。

対象者：2022年4月～2023年3月までに施工士

認定の期限を迎える方

対象の方にはご案内しております。(株)グランテック氷見
事業本部までお越し頂くようお願い致します。

お知らせ

- 3月4日(金)、オンラインにて役員会を行いました。
- 定期総会は中止とし、総会資料を各社へ郵送いたしました。
- 今年度もノバルティを作成中です。6月中の配布を予定しています。

会員一欄

正会員	株式会社 アイ機	株式会社 e c o・カンパニー	株式会社 柿崎工務所	株式会社 ジオック技研
地建興業 株式会社	千代田機電 株式会社	株式会社 中川商店	有限会社 平居建設	ビルダースサポート株式会社
株式会社 福田テクノ	富士貴建装 株式会社	株式会社 ライフベース	株式会社 レクティオ	
準会員	株式会社 第一工業	株式会社 日建コンサルティング	株式会社 西尾技建	株式会社フィールド・エコ
協力会員	株式会社 シロタ	株式会社 ヒヨシ	株式会社 セーフテック	株式会社 北陸精機
賛助会員	一般社団法人 ハウスワランティ	株式会社 GIR	一般社団法人 不動産検査保証機構 レイウス	
特別会員	株式会社 コンステックホールディングス	株式会社 グランテック		

スクリー・プレス工法
協会だより

Vo.009

2022.5.発行

発行：スクリー・プレス工法協会事務局
TEL:(0766)30-2372
FAX:(0766)30-2566
Email:spassoc.info@cons-hd.co.jp

会長挨拶

会長職3期目を迎えて

会員の皆様には日ごろスクリー・プレス工法協会にご協力いただきまして誠にありがとうございます。この度、会長に再任されまして3期目を迎え一言ご挨拶を申し上げます。

昨今のコロナ禍も収束とはいかない状況や、ウクライナ問題の世界情勢の混乱等、まだまだ世の中は先が見えない不安定な状況が続いております。このような外部環境が会員の皆様の業績に影響を及ぼす可能性は否定できません。しかし我々はこのような状況の中でも成長を続けていく必要があります。

世の中の大きな流れを見ていくと、①デジタル化②働き方改革の2つが大きなトレンドです。この2つは大きく関係しています。このコロナ禍で日本はデジタル化に世界から大きく遅れていることが判明しました。政府はデジタル化に大きく方針転換しています。この意味は生産性を大きく向上させるという目的のために行われます。同じ労働時間でそれ以上の成果が求められているということです。それは我々の働き方を大きく変えます。

また、我々が属する建設業界は日本の全産業の中で最もデジタル化が遅れている分野であるといわれています。言い方を変えると、最も生産性の低い産業と言えます。この現状のなかで、今後我々は何ができるか考えてみたいと思います。

“地盤改良の業界の常識を変えよう”という理念からこの協会がスタートしました。常にイノベーションを起こす組織でありたいと考えてきました。現在このイノベーションがデジタル化、DX化という形で社会全体で起ころうとしています。この大転換に乗り遅れてはいけません。正に今がチャンスと捉えています。具体的には今は詳細は申し上げませんが、「顧客(会員)に新しい価値を提供し社会課題を解決する」ことが重要であると考えます。そして、そのイノベーションは正にデジタル化、DX化であります。こうした進展はハードウェアの時代からソフトウェアの価値が高まる時代が到来し、我々が今行っているビジネスの形や、仕事の仕方、オペレーションのやり方、顧客との関係性が大きく変わろうとしています。地盤改良業界のスマートコンストラクションが実現しようとしています。

今年中には何らかのご報告ができると思います。これにより皆様のオペレーションは大きく変化していきます。

重ねて建設業は、労働環境が悪く(きつい、きたない、きけん)、生産性が低く、その結果、人手不足や担い手の高齢化で未来が見えにくい業界です。今後DX化が進むと、建設業界は未来の見えるハイテク産業に変貌していきます。

最後に、スクリー・プレス工法協会は、地盤改良業界のDX化で先頭を走る集団でありたいと切に願います。

スクリー・プレス工法協会会長 永井 理之



技術開発室の実験計画について

株式会社グランテック
東 知樹

2020年にスクリー・プレス工法のGBRC改訂を行ってから、早いもので2年経ちました。スクリー・プレス工法のポテンシャルを活かした、より競争力のある改訂と検討書の更新により、小規模住宅のみならず中型、大型案件の現場も増えてまいりました。よりスクリー・プレス工法が販路を広げるとともに、工法に関する質疑もこれまでにないような内容のものが見受けられるようになりました。技術開発室としては、文献のみならず、実験と解析を通してこれらの問題を解決していきたいと考えております。

水平力について、スクリー・プレス工法は複合地盤方式であり、基礎と柱状砕石補強体の間に砕石が介在する為、水平力の検討については直接基礎と同じだと考えております。何度か水平力の検討をしない理由や、水平力の検討を要求されたケースがありましたので、代理店の皆様に回答として使っていただけるような書面の用意を行います。

圧密沈下検討について、スクリー・プレス工法の2020年のGBRC改訂に合わせて圧密沈下量及び傾斜角の計算を検討書に追加しました。しかしながら、理論値とは言えその計算結果に対して質疑される場合があり、実験と解析を行うことで、より現実に近いような圧密沈下計算と傾斜角計算が行えるようにする予定です。

スクリー・プレス工法を液状化抑制工法として採用される為、スクリー・プレス工法の施工による液状化抑制効果を実験により検証し、それに対応した検討書を作成する予定です。

2020年の大規模改訂から、より競争力のある工法へと進化したスクリー・プレス工法ですが、より良くするための課題は累積しています。技術開発室として、課題をしっかりと把握し、技術的解決に向けて邁進していきます。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

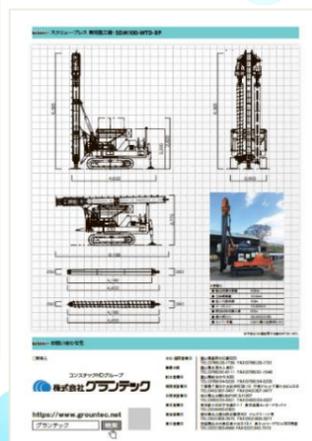
小型施工機 ニューリリースのお知らせ

小型施工機は“狭小地でも対応可能なスクリー・プレス施工機が欲しい”というご要望にお応えするべく、開発を進め、2018年4月に1号機が完成いたしました。その後改良を積み重ね、この度、ニューリリースいたしました。この小型施工機の最大の特徴は、標準機と比べ輸送時の重量が10t未満と軽量であるため、10トトラックでの輸送が可能です。

小型施工機について、詳しく知りたい方、関心をお持ちの方は是非お問合せ下さい。

【小型施工機仕様】

- [全装備概算重量] 10.6t
- [輸送時概算重量] 9.9t
- [施工可能深度] 4.0m
- [ロッド押圧力] 58.8kN(6.0tf)
- [ホッパー容量] 約0.8m³



<お問合せ先>

(株)グランテック 事業本部

富山県氷見市上泉 51

会社 HP: <https://www.grountec.net/>

TEL(0766)91-6111

令和3年3月 株式会社福田工業 より分社し 株式会社福田テクノが誕生しました



建物が建ってしまえば見えなくなってしまう地盤改良工事。リフォームができない工事だからこそ丁寧な仕事を心がけております。



福田品質

【拠点】

「クレヨンしんちゃん」のまち
埼玉県春日部市

【事業内容】

地盤改良工事

スクリー・プレス工法

鋼管杭 刃工法

令和4年夏 新工法 導入決定!

柱状改良杭全撤去工事

カットバケット工法

【仕事方針】

ドキドキわくわく



株式会社 福田テクノ

